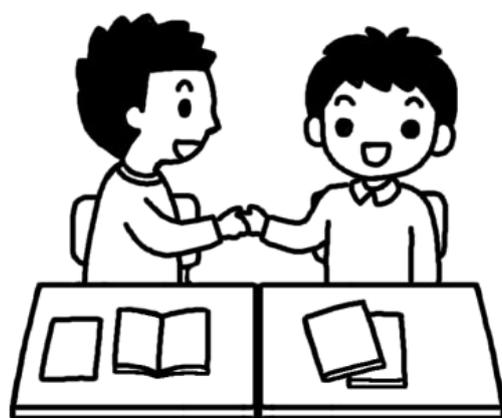


家庭学習の手引き

「創る」「関わる」「思いやる」子ども



家庭学習の習慣化について(保護者の皆様へ)

小・中学校での学習は、将来社会人として自立するための基礎となるものです。特に小学生にとっては、「聞くこと」「話すこと」「書くこと」「計算すること」は『生きる力』の育成に欠かすことのできないものです。

学校では、様々な取組みを通して基礎学力の向上を図っていますが、家庭との連携を進めることにより、その効果を何倍にも高めることができます。困難なことに対しても積極的に挑戦しようとする力の育成、集中力や学習習慣の定着等『自ら学ぶ習慣』を身につけることができるとともに、認め励ます過程において家族の温かいふれあいの時間も生まれてきます。

このような観点から、渚西中学校校区でより家庭学習が定着できるよう、小中連携の取組みとして『家庭学習の手引き』を改訂いたしました。小中学校9年間を見据え、学校としても取組みを進めてまいります。ご家庭におきましても、お子様と十分話し合っていただき、家庭学習の習慣化へのご協力をよろしくお願いいたします。

子どもの集中力は、「10分×学年」と言われています。それを参考に、大阪府では家庭学習の目安時間を示しています。学習時間には、内容や個人によって長短はあります。過度に時間が少ないからといって、心配される必要はありません。大切なことは、時間の長さではなく、学習する習慣をつけることです。

1 家庭学習の時間の目安(一日)

☆家庭学習の第一歩は、宿題をきちんとすることです。

低学年……30分以上

中学年……40分以上

高学年……60分以上

※上記の時間は目安です。宿題が終わったら、自主学習や読書などをします。

2 大切にしてほしいこと

- ・ゲームやテレビは消して集中すること。
- ・学習する場所を決め、よい姿勢で落ち着いて学習すること。
- ・終わったら、次の日の時間割を合わせ、持ち物の準備をすること。

3 おうちの方へのお願い

- ・学習したことを見て、褒めたり、励ましたりしてください。
- ・次の日の準備の確認をしてください。
- ・お子さんの様子を把握し、時間のある時は一緒に取り組んでください。
- ・分からないこと、困っていることがあれば、担任にお知らせください。



か 家てい ^{がく}学しゅうの ^{てび}手引き(1, 2 ^{ねんせい}年生)

(児童用)

はじめるまえに！

- ◇ ^{がっ}学こうからの ^てお手がみを ^{おうち}の ^{ひと}人に わたしましょう。
- ◇ つくえの ^{うえ}上や まわりを ^{せいとん}しましょう。
- ◇ テレビや ^{おん}音がくは ^けきましょう。

まい ^{にち}日(しゅくだい+じしゅ ^{がく}しゅう+どくしよ)
20~30 ^{ぶん}分いじょう ^{がんばろう}

こんな しゅくだいが ^だ出されます

- ^{ほん}本よみ
- けいさんカードや けいさんドリル、けいさんプリント
- ^{かん}字ドリルや ^{かん}字れんしゅうノート
- ^{さん}さんすうや ^{こくご}の プリント
- さく ^{ぶん}文
- タブレットドリル プリントひろば など

《しゅくだいが おわったら じしゅがくしゅうや つぎのようなことを しよう》

- すらすら よもう
・ほんを、こえにだして すらすら よめるようになりましょう。
・かぎかっこ(「 」)や てん(、)、まる(。)に きをつけて よんでみましょう。
- ていねいに かこう
・ひらがな、かたかな、かんじを ^{ただしく} かけるように ノートに ^{れんしゅう} しましょう。
・きょうかしよの ^{ぶん}を ^{ただしく} うつしましょう。
・「～は」「～を」「～へ」を ^{ただしく} つかって、さく ^{ぶん}や ^{につき}を ^{かき}ましょう。
- けいさんの ^{れんしゅう}を しましょう。
・さんすう(けいさん)ドリルや きょうかしよの ^{もんだい}を、^{ただしく} ^{できる}ように ^{れんしゅう} しましょう。
- ^{じょうぎ}や、^{はさみ}を ^{じょうず}に ^{つか}えるように しましょう。

《しゅくだいが おわったら》

- ◇ ふでばこの ^{えんぴつ}を ^{けず}りましょう。
- ◇ ^{じかん}わりを ^{たしか}めて、^{あした}の ^{ようい}を しましょう。
- ◇ つくえの ^{うえ}や ^{かばん}の ^{あと}かたづけ しましょう。

家庭学習の手引き(3, 4年生)

(児童用)

始める前に！

- ◇ かばんの中を整理し、学校からのお手紙などをおうちの人にわたしましょう。
- ◇ つくえの上や、まわりを整とんしましょう。
- ◇ テレビや音楽は消し、集中しましょう。

毎日(宿題+自主学习+読書)30~50分以上がんばろう

こんな宿題が出されます

- | | |
|---------------------|----------------|
| ○ 音読(国語や社会、理科の教科書) | ○ 作文 |
| ○ 漢字ドリルや漢字の反復練習 | ○ 計算ドリルや計算プリント |
| ○ タブレットドリル プrintひろば | ○ 調べ学習 など |

《宿題が終わったら、自主学习や次のようなことをしよう》

- すらすら読み
 - ・ 本を、声に出してすらすら読めるようになりましょう。
 - ・ 「 」やてん(、)、まる(。)に気をつけて気持ちをこめて読んでみましょう。
 - ・ 詩やことわざを「暗唱」してみましょう。
- 書きの練習
 - ・ 漢字の読み書きができるようにノートにくり返し練習しましょう。
 - ・ 字の形、正しい書き順、送りがなに気をつけて、ていねいに書くようにしましょう。
 - ・ 会話文を使って、作文や日記を書きましょう。
 - ・ ローマ字の読み書きになれましょう。
 - ・ わからない言葉や漢字を国語辞典や漢字辞典などで調べましょう。
- 計算の練習
 - ・ 算数(計算)ドリルや教科書の問題を、正しくできるように練習しましょう。
- 三角定規や分度器、コンパスを正しく使えるようにしましょう。
- 理科の観察や実験のしかたについてまとめましょう。
- 辞典や図かんで調べましょう。
- 都道府県の位置や県名を覚えましょう。

《宿題が終わったら》

- ◇ 筆箱のえん筆をけずりましょう。
- ◇ 時間割をたしかめて、次の日の用意をしましょう。
- ◇ 机の上やかばんの整とんをしましょう。

始める前に！

- ◇ かばんの中を整理し、学校からの連絡プリントなどを家の人にわたしましょう。
- ◇ 机の上や、周りを整頓しましょう。
- ◇ 復習、予習、できるようになりたいこと、調べてみたいことを決めましょう。
- ◇ テレビや音楽は消し、静かに最後まで集中しましょう。

毎日(宿題+自主学习+読書)60分以上がんばろう

こんな宿題が出されます

- 音読(国語)
- 漢字ドリルや漢字の反復練習
- 計算ドリルや計算プリント
- タブレットドリル プrintひろば
- 社会・理科のノートまとめ
- 作文
- 調べ学習
- など

《宿題が終わったら、自主学习や次のことをしよう》

- はっきり・すらすら読み
 - ・ 本を、声に出して、はっきりした声で音読しましょう。
 - ・ 句読点や会話文に気をつけ、情景や気持ちを考えて読みましょう。
 - ・ 詩や短文、俳句や短歌の暗唱をしましょう。
- 書きの練習
 - ・ 漢字の読み書きのくり返し練習しましょう。
 - ・ 字形、書き順、送りがなに気をつけて、ていねいに書くようにしましょう。
 - ・ わからないことばを辞書などで調べましょう。
- 算数の練習
 - ・ 算数(計算)ドリルや教科書の問題(計算・文章問題)を、正しくできるように練習しましょう。
- 都道府県の位置や県名を覚えたり、世界の主な国の位置を調べたりしましょう。
- 歴史年表を作ったり、時代の特ちょうを調べたりしましょう。
- 理科の観察や実験のしかたについてまとめましょう。
- 習った英語を使って、会話を楽しみましょう。

《宿題が終わったら》

- ◇ 筆箱のえん筆をけずりましょう。
- ◇ 時間割を確かめて、次の日の用意をしましょう。
- ◇ 机の上やかばんの整頓をしましょう。